

(思考のプリズム) 財政緊縮で得するのは 「お金がない」に騙されるな 岸政彦

2018年8月22日16時30分

シェア 243 | ツイート list | ブックマーク 52 | スクラップ | メール | 印刷

紙面ビューアー | 面一覧

最新の夕刊紙面

東京 2018年08月25日 土曜日
最新の朝刊へ



各本社夕刊紙面 | 朝夕刊バックナンバー

お金がない。この国には、お金がないようだ。

財政が赤字なのだそうだ。そのため国債というもので借金をしている。その返済が大変なのだ、という。これが実は子どものころから理解できなかった。国がお金を借りている。誰に。国民に。どうやって返すの。税金から。その税金は誰が払うの。国民。というところまで説明されてますます混乱する。それ、ひとりの人の右手から左手にお金を移動させてるだけじゃないの。

子ども心に素朴に、借りたお金を返さなかったら、黒い服を着た怖いおじさんたちが家に来ると思っていた(素朴すぎるが)。国債を発行しすぎると、誰に叱られるんだろうか。

経済や財政の詳しいことについてはいくら勉強してもさっぱりわからないので、私がぼんやり考えていることも、間違いが含まれているだろう。しかし、どうも最近の経済学などで、財政が赤字でも緊縮しなくてもよい、あるいは、景気の悪いときはむしろ緊縮してはならない、という考え方もちゃんとあるらしい。

財政が赤字だからもう政府はお金を出しませんよ、という考え方によって、誰か得をするひとがいるのだろうか。

*

先日、LGBTの人たちは子どもを作らないから「非生産的」だ、という、とんでもない暴言を吐いた政治家がいた。ある雑誌に掲載された、その文章を読んでみると、趣旨はようするに、「そういう人たちまで 社会保障 で面倒見られませんかよ」ということだった。そういえば、憲法を改正して、もつと家族をつくって自分たちで自分たちの面倒を見させるようにしよう、という政治家も多い。これも要するに、国が国民の面倒を見ることをやめて自分たちで何とかしてほしい、ということである。

大学でもいろんなことがある。いちばん大きな変化は、書類が増えたということだ。これはひとつには、同じ大学の教員どうし、あるいは大学どうしで競わせて、研究費を獲得させるということをしているためだ。もう国には科学や学問のために出せるお金がないので、いちばん「生産性」が高そうなところを選択してそこに集中しますよ、ということである。

大阪でこの間何が起きていたかという、と、公務員バッシングをして人びとの溜飲(りゅういん)を下げた政治家が、大阪市を解体して市の予算を大阪府全体で使ってしまう、という話だ。公務員バッシングも大阪市の解体も要するに同じ話で、つまりお金がないのである。

*

繰り返すが、私は難しいことはわからない。しかし、さいきんの身の回りのいろいろなできごとを観察しているうちに、国の偉いひとたちは、国にお金がない方がいろいろと都合が良いのではないかと、思うようになった。

PR 注目情報



いつもの吉野家をお得に!
毎日使える、無料のクーポン!
スマートニュースでお得に!



朝日地球会議参加者募集中
9/24~26開催 テーマは
次世代への約束もつと寛容な社会に



実は…わが家を売りました
築24年でも4,380万円!9割が人に
勧めたいと回答した売却術とは…?

全国13の国公立大学を徹底取材!

「変わりゆく姿」と「変わらない信念」

プロ選手に学ぶ、痛みを防ぐ体づくり

人生100年時代の“筋活”

晩ごはんに食べたい!各地の食材レシピ

さらに食卓彩るギフトが1千人に当たる

どんな権威も権力も、お金がないんです、予算がないんですよ、だから仕方ないですね、というロジックに勝てるものはない。お金がない、ということによって、財務省は文科省に対して権限が強くなり、文科省は大学に対して権限が強くなり、大学は教員に対して権限が強くなる。人びとをコントロールする上で、これほど有効なものはない。

驚くことに、朝日新聞を読んでいるリベラルな方々でも、緊縮財政路線を守る方が多い。もう日本は経済成長しない、財政も赤字で、人口は減ります、だからあとは、みんなで仲良く貧しくなしましょう。ある有名な社会学者がこう書いていて、心底驚いたことがある。

みんな気をつけよう。私たちは、騙(だま)されてるだけかもしれないのだ。ほんとは財政を緊縮させなくてもいいのに、そっちのほうが都合がいいから、そう思わされてるだけなのかもしれないよ。(社会学者)

◆岸さんと、哲学者の國分功一郎さん、作家・翻訳家の松田青子さんが執筆。月1回、交代で掲載します。

その他の文化芸能面掲載記事

- 「嵐が丘」日本で人気の理由 作家・評論家、ダミアン・フラナガン寄稿 (思考のプリズム) 財政緊縮で得るのは 「お金がない」に騙されるな 岸政彦
- 日本と台湾の間…見えているもの 温又柔さん、空港を舞台に短編集
- 作家夢見た読書少年「これが始まり」 「THE ALFEE」の高見沢俊彦さん、初の小説「音叉」
- 魯迅の弟・周作人に光を 早大で初の国際学術シンポ (あるきだす言葉たち) ことの途中 水下暢也

こんなニュースも

- 家族4人「最低限の生活」にいくら必要？ 仙台市なら…
- 豪政府、華為とZTE締め出し 「通信網守れぬリスク」
- 石破氏の選対本部長、尾辻氏の見通し 野田氏の支援期待
- 「中古の価値は下がり続ける」マンションの大前提を覆した“高級マンション” (&M)
- (1) 三つのカメラで撮りわけける極意 (&W)
- 北澤豪、日本のサッカーを語る。代表、協会、これまでとこれから[前編] (アエラストイルマガジン)
- トーマス・マイヤーが挑戦する新時代のラグジュアリー (T JAPAN)

Recommended by

こんな特集も

- ボッテガ・ヴェネタのiPhoneケースで職人技の深淵に触れる (アエラストイルマガジン)
- よくわからない保険の選び方 編集部が気になる疑問5選 (PR)

PR情報

マーケティングの事例とノウハウが満載！ 朝日新聞×ターゲットメディア

トップニュース

朝日新聞デジタルのトップページへ

- あなたの顔も撮られてますよ 店内カメラ使った販売戦略 (05:00) 🔒
- シェアハウス融資、99%承認 スルガ銀、審査機能せず (05:00) 🔒
- カルテ開示、14大学病院で5千円超 私大で高額な傾向 (06:37) 🔒
- おなじみの仁王立ち秘話 勝っても負けても貰いた高嶋流 (05:30)
- 飲酒運転事故おこし失ったもの 人生語る元公務員の思い (20:58) 🔒
- 石破氏、キャッチフレーズ「正直、公正」を封印へ (23:01)
- 中国の水泳選手、韓国選手追って腹蹴り謝罪 アジア大会 (22:45)



空気を切り裂く連続技で連覇

オシャレと“イタイ”の差

大人のトレンド着こなし方を指南

林修先生の特別授業

農畜産物の6次産業化に向けた取り組み

朝日新聞文化・芸能取材班

@asahi_bunkaさんのツイート

朝日新聞文化・芸能取材班
@asahi_bunka

天才諦めた山里亮太 しずちゃんに妨害「自分がやった」 t.asahi.com/tezf

埋め込む Twitterで表示

朝日新聞将棋取材班

@asahi_shogiさんのツイート

朝日新聞将棋取材班
@asahi_shogi

村) 高校選手権、男女共に岩手県勢が活躍しました。「全国大会で3年間無敗」だったという強豪もいるそうです。 (岩手) 岩手の高校将棋がアツいぞ：朝日新聞デジタル asahi.com/articles/ASL&J...

岩手) 岩手の高校将棋がアツいぞ：朝日... 岩手の高校将棋は強い——。筆者は今... asahi.com

17時間

朝日新聞将棋取材班
@asahi_shogi

村) 今日の朝刊の観戦記です。この対局があった8月8日は、村山聖九段の命日でした。20年前のこの日、深浦康市九段は高橋道雄九段と

埋め込む Twitterで表示

※Twitterのサービスが混み合っている時など、ツイートが表示されない場合もあります。

アクセスランキング

もっと見る

- 読まれています
- 昨日のトップ5

戦時中のアンコール遺跡、幻の写真発見 劣化前の姿鮮明